



2026年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月10日

上場会社名 株式会社シイエヌエス 上場取引所 東
コード番号 4076 URL <https://www.cns.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）関根 政英
問合せ先責任者 （役職名）取締役 コーポレート本部長 （氏名）猪子 昌俊 TEL 03 (5791) 1001
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年5月期第1四半期の連結業績（2025年6月1日～2025年8月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期第1四半期	1,874	14.0	182	128.7	182	126.8	154	181.6
2025年5月期第1四半期	1,644	△0.1	79	△43.6	80	△44.2	54	△38.4

（注）包括利益 2026年5月期第1四半期 154百万円（181.6％） 2025年5月期第1四半期 54百万円（△38.4％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年5月期第1四半期	53.27	—
2025年5月期第1四半期	18.92	—

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年5月期第1四半期	5,171	3,896	75.3
2025年5月期	5,259	3,959	75.3

（参考）自己資本 2026年5月期第1四半期 3,896百万円 2025年5月期 3,959百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年5月期	—	0.00	—	75.00	75.00
2026年5月期	—	—	—	—	—
2026年5月期（予想）	—	0.00	—	50.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2025年5月期期末配当金の内訳 普通配当 49円00銭 創業40周年記念配当 26円00銭

3. 2026年5月期の連結業績予想（2025年6月1日～2026年5月31日）

（％表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	8,253	17.8	557	0.3	575	△1.6	427	0.0

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年5月期1Q	2,906,000株	2025年5月期	2,906,000株
② 期末自己株式数	2026年5月期1Q	38株	2025年5月期	38株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年5月期1Q	2,905,962株	2025年5月期1Q	2,906,000株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期の事業環境は、企業のDX投資意欲が継続しIT需要は底堅く推移しました。一方で、IT人材不足と採用環境の厳しい状況が続いており、開発単価の上昇は伸び悩みました。ただし需要環境は堅調であり、単価改善に向けた動きも継続しています。

このような環境のもと、当社グループは2030年5月期における目指す姿「『人を想う』事業やサービスを通じて社会的課題を解決し、人や社会、未来に貢献する企業グループ」の実現に向けて、『中期経営計画（2025年5月期～2027年5月期）』を推進しています。基本方針「エンパワーメントの促進とイノベーションの醸成」に基づき、5つの戦略（①事業基盤の強化、②新たな顧客獲得による事業規模拡大、③ソリューションの拡充による市場拡大、④新たなビジネス機会の創出に向けた提案力の強化、⑤社会課題を起点としたビジネスの創出）に取り組み、最終年度における数値目標の売上高100億円、営業利益率10.0%以上の達成を目指しています。

同計画の2年目となる当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高1,874,656千円（前年同期比14.0%増）、営業利益182,302千円（同128.7%増）、経常利益182,779千円（同126.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益154,802千円（同181.6%増）となりました。

事業別の経営成績は次のとおりです。

当社グループでは、中期経営計画の推進に向け、2025年6月1日付で事業区分の再編を行いました。従来の「システム基盤事業」「ビッグデータ分析事業」「業務システムインテグレーション事業」「デジタル革新推進事業」「コンサルティング事業」を改め、当連結会計年度より以下の3事業に区分しました。

- ・テクノロジーソリューション事業：デジタル革新推進事業、システム基盤事業の一部
- ・ビジネスソリューション事業：ビッグデータ分析事業の一部、業務システムインテグレーション事業、システム基盤事業の一部
- ・コンサルティング事業：コンサルティング事業、ビッグデータ分析事業の一部

なお、前年同期比の増減率は、前連結会計年度の数値を新区分に組み替えて算出しています。

[テクノロジーソリューション事業]

売上高808,312千円（前年同期比21.3%増）、売上総利益234,721千円（同24.0%増）となりました。

新規顧客の体制拡大や大型SIerの生成AI案件が奏功し、好調に推移しました。売上・粗利ともに大きく伸び、全社業績に貢献しました。

[ビジネスソリューション事業]

売上高893,794千円（前年同期比9.3%増）、売上総利益198,933千円（同33.8%増）となりました。

金融機関向けの安定した需要に加え、当社オリジナルサービス「U-Way」の新規案件獲得が寄与し、順調に推移して収益基盤の拡大につながりました。また、注力領域であるU-WayサービスやERP関連の売上拡大に向け、当社はオラクルコーポレーションが推進する「Enhanced Oracle PartnerNetwork Level 2」の契約を日本で初めて締結しました。

[コンサルティング事業]

売上高172,549千円（前年同期比7.2%増）、売上総利益54,521千円（同35.6%増）となりました。

前年度からの継続案件が中心となり、売上は微増にとどまったものの、安定的に推移し、収益力の底上げにつながりました。

以上のとおり、当第1四半期は全事業で売上・売上総利益が伸長し、収益性の改善が進展しました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は5,171,701千円となり、前連結会計年度末と比較して88,155千円の減少となりました。

流動資産は4,437,370千円となり、前連結会計年度末と比較して68,199千円の減少となりました。これは主に、売掛金及び契約資産が90,071千円増加した一方で、現金及び預金が187,133千円減少したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は1,275,374千円となり、前連結会計年度末と比較して25,010千円の減少となりました。これは主に、賞与引当金が82,010千円増加した一方で、流動負債のその他に表示されてい

る未払金が147,182千円減少したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は3,896,326千円となり、前連結会計年度末と比較して63,145千円の減少となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が154,802千円増加した一方で、配当により利益剰余金が217,947千円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年7月11日に公表した通期の業績予想に変更はありません。

本社移転に係る準備については、各種費用の圧縮に努めつつ、計画どおりに進捗しています。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,666,604	3,479,471
売掛金及び契約資産	768,188	858,260
棚卸資産	14,904	7,820
その他	55,872	91,818
流動資産合計	4,505,570	4,437,370
固定資産		
有形固定資産	50,015	41,426
無形固定資産		
ソフトウェア	38,939	35,418
その他	40	38
無形固定資産合計	38,979	35,456
投資その他の資産		
保険積立金	267,682	262,980
その他	449,329	446,185
貸倒引当金	△51,719	△51,719
投資その他の資産合計	665,292	657,447
固定資産合計	754,286	734,330
資産合計	5,259,857	5,171,701
負債の部		
流動負債		
買掛金	399,402	404,437
リース債務	2,771	2,409
未払法人税等	77,395	78,703
賞与引当金	—	82,010
その他	382,416	265,819
流動負債合計	861,986	833,379
固定負債		
リース債務	5,054	4,699
役員退職慰労引当金	343,181	331,966
退職給付に係る負債	90,162	90,787
その他	—	14,541
固定負債合計	438,398	441,994
負債合計	1,300,385	1,275,374
純資産の部		
株主資本		
資本金	478,775	478,775
資本剰余金	434,675	434,675
利益剰余金	3,046,078	2,982,933
自己株式	△57	△57
株主資本合計	3,959,471	3,896,326
純資産合計	3,959,471	3,896,326
負債純資産合計	5,259,857	5,171,701

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)
売上高	1,644,605	1,874,656
売上原価	1,266,457	1,386,479
売上総利益	378,148	488,176
販売費及び一般管理費	298,422	305,874
営業利益	79,725	182,302
営業外収益		
受取利息	213	2,642
保険配当金	414	392
受取保険金	1	1,511
受取出向料	317	-
その他	176	140
営業外収益合計	1,124	4,687
営業外費用		
支払利息	61	44
保険解約損	151	4,165
その他	29	-
営業外費用合計	241	4,210
経常利益	80,607	182,779
特別利益		
投資有価証券売却益	-	46,180
特別利益合計	-	46,180
税金等調整前四半期純利益	80,607	228,960
法人税等	25,634	74,158
四半期純利益	54,973	154,802
親会社株主に帰属する四半期純利益	54,973	154,802

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)
四半期純利益	54,973	154,802
四半期包括利益	54,973	154,802
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	54,973	154,802

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)

当社グループは、システムエンジニアリングサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)

当社グループは、システムエンジニアリングサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)
減価償却費	8,128千円	13,010千円